



日本ピア・サポート学会 第20回記念大会・第21回 総会のご案内 (1次案内)

誰ひとり取り残さないピア・サポート ーコロナ時代をつながって生きるー

期 日 2022年10月9日(日)～10月10日(月・祝)
主 催 日本ピア・サポート学会
共 催 立命館大学大学院教職研究科
後 援 日本学校教育相談学会
会 場 立命館大学朱雀キャンパス
※リモートでの参加も可能です。詳細は2次案内でお知らせします。

1. 大会プログラム

1日目 10月9日(日)

9:00	10:00～12:00	12:00～13:30	13:40～17:20	17:30～19:00
受付	記念講演 講師 臼井 真(うすい まこと) テーマ しあわせを運べるように ーコロナ時代と震災を生きる歌ー	昼食 総会 (12:30～60分)	研究・実践発表 分科会	ラウンドテーブル (6テーブル予定) 大学生の交流

※ラウンドテーブルの詳細は2次案内でお示しいたします。

2日目 10月10日(月・祝)

9:00	9:30～12:25	12:25
受付	学会賞授与式 記念シンポジウム テーマ 誰一人取り残さないピア・サポート ーコロナ時代をつながって生きるー	閉会行事

2. 総会・大会参加費

(税込)

	会員	学生会員	非会員	非会員(学生)
総会・大会参加費	7,000円	2,000円	8,000円	3,000円
記念講演のみ	—	—	2,000円	1,000円
シンポジウムのみ参加費	—	—	2,000円	1,000円

※プログラムおよび大会参加費支払い方法等の詳細は、2次案内でお知らせします。

3. 研究・実践発表(分科会)のエントリー募集 —— 4月末締め切り

研究および実践については、口頭発表とする。連名で発表する場合は、発表者のうちの一人を「発表責任者」とし、他の連名の方を「連名発表者」とする。

発表抄録は、1発表につきA4版2ページ。



《手順》 発表者：甲 研究紀要委員会：乙

- 1 甲はエントリー(QRコード)にアクセスし、4月末日までに申し込む。
- 2 乙は、「発表原稿作成テンプレート」「倫理規定」「記載例」を甲に送信する。
- 3 甲は「記載例」を参考にテンプレートに発表原稿を作成し、期日までに乙にメールに添付し、提出する。
- 4 乙は原稿の査読を行い、修正等がある場合は甲に連絡し、修正を依頼する。
- 5 乙は最終原稿を取りまとめ、発表論文集にまとめ、当日参加者に配布する。

《発表条件》

以下の条件を満たすことによって、正式発表を認める。

- 1 日本ピア・サポート学会の会員であること。(本年度までの年会費を納めていること。)
- 2 発表論文集に掲載すること。
- 3 発表責任者になるのは、一人1回に限る。ただし、連名発表者についてはこの限りではない。
- 4 同一の研究・実践についての発表は、2発表までとする。
- 5 プログラム編成上から、連名発表者の発表時間が重なることも有りうる。

<エントリー方法に関する問い合わせ>

E-mail : jpsa.zimukyoku@gmail.com 事務局長 菱田準子まで

<発表内容にかかわる問い合わせ先>

E-mail : skuri@hiroshima-u.ac.jp 研究紀要委員長 栗原慎二まで